

新型コロナウイルス陽性者発生に関する経過報告

社会福祉法人五常会

理事長 土屋大二郎

事業所名 特別養護老人ホームニツ森 (中津川市福岡 1693-608)

陽性者 職員(1名) 入居者 委託 通所利用者

陽性判定日 令和4年8月1日(月)

本人の経過

- ・7/30(土) 夜勤明け 9:20頃の退勤時 36.4℃、その後終日諸症状なし
- ・7/31(日) 週休 朝 36.5℃、正午頃より喉の痛みが出現し 37.7℃まで発熱、受診はできず
- ・8/1(月) 待機 医療機関受診し即日で陽性判定を受ける ※11:45 本人より報告
保健所指示により、8/10(水)まで自宅療養 ※若干の喉痛あり、熱なし

事業所の経過

- ・8/1(月) 該当フロア(3ユニット)特養利用者25名、ショートステイ利用者3名の抗原定性検査実施、全員陰性。当該職員の夜勤とその前日の勤務で同フロア勤務職員の他接触のある職員計20名の抗原定性検査を順次計28回実施、全て陰性(8/3完了)。利用者、職員に諸症状はなし。夜間、感染対策委員会開催、当面の対応を決定。
- ・8/2(火) 8:30 保健所にてPCR検査キットを受取り、特養利用者25名+職員7名の検体採取を施設内で行う。すでに退所済のショートステイ利用者3名は自宅へ伺い検体採取。14:00、35名分の検体を保健所へ提出。
- ・8/3(水) 夕刻、PCR検査の結果、35名中32名は陰性、3名(特養利用者)の結果は保留となり、改めて明日夕刻結果報告がある。引き続き感染対策の継続と健康観察を行う。
- ・8/4(木) 15:20、昨日保留となった3名のPCR検査結果、3名とも陰性。
保健所のアドバイスを受け、一部の対応を緩和させるが現状に沿った対策を継続し、健康状態に問題なければ、8/8(月)の朝、全面解除とする。全面解除までのショートステイ利用者の受入れは中止(延期)とさせていただきます。

保健所の指示

- ・8/1(月) 特養利用者25名+ショートステイ利用者3名+職員7名の合計35名のPCR検査を翌日8/2(火)に実施する旨と、名簿作成し提出の指示。以降、該当フロアの原則個室対応、PPEの適切な脱着と手指消毒の徹底、利用者・職員の健康観察等。
- ・8/4(木) 全員陰性。今日で待期期間の5日を満たすが、全て即時解除するのではなく、7日目までは健康観察期間とし、現状に近い感染対策を継続することが望ましい。

※職員、利用者及び関係者の人権尊重、個人情報の保護に特段のご理解とご配慮を頂き、誠にありがとうございます。拠点職員一丸となり、引き続き感染対策に注力いたして参ります。

文責・情報発信者 社会福祉法人五常会・ニツ森

拠点長 糸魚川 謙一

TEL 0573-72-4001 FAX 0573-72-4032